

はじめての
お客様限定！

Spring キャンペーン

【キャンペーン期間】

2026.3.20~2026.5.29

はじめて日産化学の「FCeM® Advance-CR Preparation Kit」をご使用されるお客様限定！
1箱に限り無償にてご提供いたします。

こんなお悩みありませんか？

スフェロイド・オルガノイドの凝集を抑えたい！

1週間でいいので細胞の機能を維持したまま保存したい！

FCeM® Advance-CR Preparation Kit は

お使いの培地or保存液の粘度をあげることなく
浮遊・分散性を付与できる培地調整キット（細胞回収液付き）です。

- ✓ 各種培地や緩衝液に対して凝集抑制効果を付与
- ✓ 室温（4~30℃）でスフェロイドの保存が可能（~2週間程度）
- ✓ 付属のHarvesting Bufferにより遠心分離で細胞回収可能
- ✓ **再生医療等製品材料適格性確認書** 取得



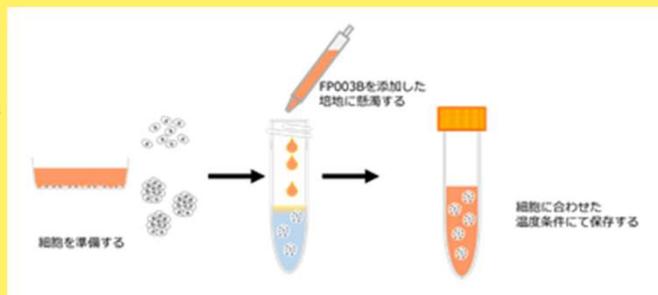
コードNo.	品名	容量	希望納入 価格(円)	キャンペーン 価格(円)
388-20931	FCeM® Advance-CR Preparation Kit 【キット構成】 FP003B Solution (1.2mL)、Harvesting Buffer (110mL)、 50mLコニカルチューブ（1個）、アダプターキャップ（1個）	1箱 (4キット入り)	125,000	0

※ご提供の際には用途概要の確認と誓約書締結が必要です。

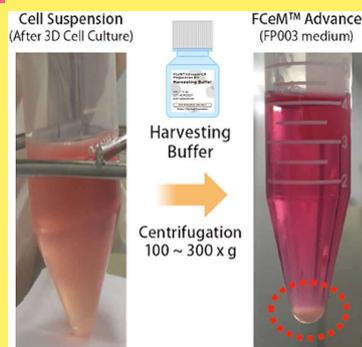
富士フィルム 和光純薬株式会社

細胞の非凍結保存方法

- (1) シングルセルまたはスフェロイドなどの懸濁液から遠心分離等を用いて培養上清を除去します。
- (2) FP003B添加液（培地や緩衝液等）を必要量加え、細胞またはスフェロイドなどを懸濁させます。
- (3) 容器を密閉し、室温（25℃）環境下で静置保管します。



細胞回収方法



■細胞回収方法

FP003B培地培養後の細胞懸濁液

↓ ← Harvesting Buffer

10~30 vol%

↓

攪拌・混合（ピペティング等）

↓

遠心分離（100~300 x g, 5 min, **DECELモード**）

↓ → 上清除去

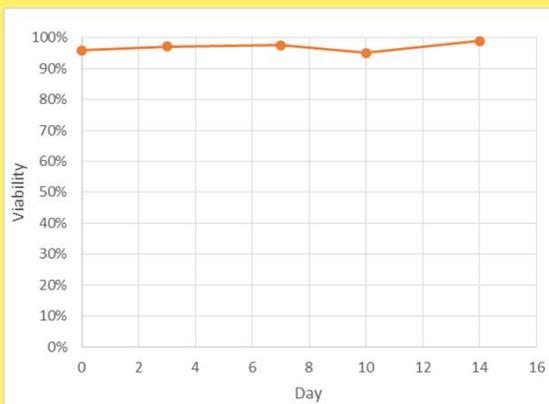
↓

細胞ペレット、または濃縮液

間葉系幹細胞スフェロイドの保存例

保存液 0.02% FP003B添加KBM ADSC-2（コージンバイオ）
 細胞種 MSCスフェロイド（ADSC（セルソース）、2,000 cells）
 播種数 2×10^7 cell/40 mL/bag
 播種密度 0.5×10^5 cells/mL
 保存容器 ガス透過性培養バッグ（ニプロ、抗体固相化バッグ）

▼生存率



▼表面抗原発現解析（Flow cytometry）



FP003B非凍結保存後、MSCは10日以上生存維持、発現マーカーも維持

- 本パンフレットに掲載している製品は、試験・研究の目的にのみご使用されるものであり、「医薬品」、「食品」、「家庭用品」などとしては使用できません。
- 本キャンペーンは富士フイルム和光純薬(株)の販売代理店・特約店から購入した場合のみ適用されます。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
 東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

- 北海道営業所 ● 東北営業所 ● 筑波営業所 ● 横浜営業所
- 東海営業所 ● 中国営業所 ● 九州営業所

試薬URL : <https://labchem-wako.fujifilm.com>